（十七日夕刊）

磐城新聞

休刊　大祭日・第一、第三日曜
定價　一ヶ月　二錢　郵稅　六十錢　十五錢
廣告料　壹行六十錢　特定廿錢
福島縣平町四十六番地　磐城新聞社
發行所　磐城新聞社　印刷人　福島縣平町四十六番地　沼田鐵治

思ひ出草（2）

哲村

古いスクラップブックから

◇

爭議に困る磐城炭礦の損害！それは個々の觀察によつて頗る區々に渉る果して何れが正鵠を得て居るかは未だ疑塵金くさまらぬ解決直後の昨今では容易にわかることではないが消息通某氏の胸算用なるものを聞守したものだから」と凉く仕くり掘進等遲滯の分約八萬圓、警戒費用約四萬圓、解職者に對する支出と解決條件の金一封で更にその內容は解職者百五十圓十五名二千三百五十圓、山代氏へ千四百圓、收容者家族歸國旅費其他解決金等々蓋し當らずとも遠からずとある。

（昭和二年二、二〇日）

◇

この前石城郡の內鄉村を中心に百人以上の死者を出した洪水は恰度今日と同じく惠比須講の晩であつたと廿二日の大雪に滿五年目を述懷して慄え上つた某有志の話で思ひ出すのは三人の「渴水に困つた電鐘會社に學士を弟にもつ湯本消防組頭の木村順平君曾て若い時代の面白半分から『皆平げたらたごら』約束で竹の箸へ通せる丈通した大福餅をさる荷馬車輓に饗應したは良いがサア大變馬子先生すくつかり胃腸を害して翌朝から吐く下るの騷ぎそうなると山の神がきかない「なんぼ寺鶴の順ちやんだつて豫め人の亭主を病人にしてしまあなんて」と怒鳴り込んだものだ「あの時位困つた事はない」と順ちやん茶目の後日譚。（同二、二六日）

◇

入山坑務所の吉田庶務係長は日露森林會議の梅浦代表と共に先年來モスクワに滯留し目下は歐州各國遊滯中であるが▲「最近伯林のポツツダムから某方面に寄せた書信によると」六日午前當地に着、直にカイノ宮殿を遊物し七日は市街遊覽自動車にて市街を見物し殘りは歸途にゆづり直にロンドンに直行、都市整然清麗プロシヤ歷代皇帝の中心地だけあつて豫想以上に立派な處です、だと、物見遊山の情景紙面に躍如たるも春らしい。（同二、二七日）

◇

中學校の入學試驗を受ける悴から算術の解き方をきかれて「分數くらゐ出來ない」なんてテレ隱しに出もどん竹どん」……周章るしない便所へ立つたり用事もないのに外出したりこんな苦しい父さんが平町附近にザラにあると云ふ評判は滿更うそでもないらしいと▲大丸組の騷ぎを忘れた酒に入山の爭議、今度は湯餞饉、何處まで祟られることと湯本町民が恐痴とると云ふが無理がない。

（同三、二日）

◇

ホシ製藥の標語「早く良く」赤地に白く拔いた菱形の紙を便所に貼つて置く會社が平町の田町にある、塲所柄だけに見る人悉く微苦笑。

（同三、四日）

—（今月今日）—

△安倍貞任誅に服す（康平五）△米國フロリダ州暴風、風速一時間九十哩死者二千五百名（大正一五）△本妙律師寂す、戒行の嚴重なると資性の重厚なゝを以て大なる感化を與ふ（文正六）△タルボット殁す、米國の寫眞師でコロタイプの寫眞法を發明した人、其後また銅鐵の上に尙像を燒きつゝる事をも發明して寫眞術に一大革新の期を劃した（紀元一、八七七年）

赤靴安兵衛

講談

東京　桃川燕二演
村田月光畫

（五十三）

「待て〳〵拙者は物を尋ねに參つたものだ、升屋喜兵衛は當家だな」……「ヘエ〳〵升喜は手前共で早く松竹どん竹どん」……「あゝ夫れ程に云ふなら當分厄介を掛けやう」……「何共有難い仕合せ、ソレ松どん竹どん」安兵衛は茲で升屋喜兵衛方へ草鞋を脫ぎました……「ねゝ暫く御滯在でございますなら、裏二階に至つて閑靜な座敷がございます表二階の方は多く鄉宿になつて諸國から公事訴訟の方が集まり、自然ガヤ〳〵致しますから」——「當分とは申したが、一晩二晩で出立する事になるか、今一晩は泊まらぬが、マア兎も角も閑靜な座敷の方がよい、裏二階へ案內してくれ」……「畏まりました、サア此方へ」六三郎が案內して裏二階の小座敷へ通しました、中が持運んでくる……「えゝ伺ひますが當所へ立越しは御見物のためでございたう存じます」……「あゝ夫れは拙者の家中一般の定宿だ、越後屋へ參る積り」「左樣でもございませうが妹からも懇々の狀でございます、旦那樣から命を助けて戴いた同樣も、江戶表へ居に兩。水道工事地鎭祭に雨

これは拙者の家中一般の定宿だ、越後屋へ參る積り

彼莊十二氏にとつて無上の憲兵隊の檢閱を受けるなど誇らしく初對面の人はキ永らく保留されてゐるが、ット彼から挨拶される「私十一日には遂に司法大臣渡は盡猫き莊八の弟莊十二で邊千冬氏さえ乘り出し警保督さんになると木村盡伯は課長等と共に警視廳內にある內務省映畫檢閱室で、檢閱を行つたが當局の意嚮は愛弟のためにこう云ふたらうと皆その日を待つてゐる「私は監督の木村莊十二の兄莊八です」

問題の西部戰線檢閱

司法大臣が

問題になつてゐるユニヴアーサル社の大作「西部戰線異狀なし」はさきには陸軍

各社の新檢閱數

昨年度の本邦映畫總檢閱統計が先程內務省で全部出來上つたが、それに依るとゴシツプ紳士として初回曾根監督のコンビに依る佐々木邦氏原作キング連載の「脫線息子」は例の通りおらゆるシーンにユーモアーウイットを橫溢させてゐるが愈々本部の撮影を終了目下整理中であるが兩三日中に完成早くも次週封切となる模樣である。

「質屋と花嫁」で監督として初回參する帝キネの木村莊十二クンは耽美派の木村莊八畫伯を兄さんに持つてゐるだけあつて少しソルトラな藝術家氣質の所有者である、所でこの資兄を持つことは「大陽兒」に次ぐ杉狂兒、

映畫欄

帝キネ通信

中野英治作品

『銀座無宿』と決る

『野獸群』を完成した中野英治は次回作品としてモダン日本の尖端を代表する青年群を主公とせる「銀座無宿」を製作することゝ決定した目下川口松太郎氏が執筆中の脚本完成次第キャスト監督その他を發表の筈

杉狂兒主演

『脫線息子』完成

「脫線息子」は例の通りおらゆるシーンにユーモアーウイットを橫溢させてゐるが愈々本部の撮影を終了目下整理中であるが兩三日中に完成早くも次週封切となる模樣である。

「質屋と花嫁」で監督として初回參する帝キネの木村莊十二クンは耽美派の木村莊八畫伯を兄さんに持つてゐるだけあつて少しソルトラな藝術家氣質の所有者である、所でこの資兄を持つことは異狀なし」はさきには陸軍

拈華微笑

◇

赤井嶽のお祭りも近づいたに天低く馬痩せる兩三日來の天候にはうんざりする

◇

良い鴨を見付げた惡車夫完全にネギを食つた腕の冴え

◇

所得稅の委員選擧に金を撒かぬ

◇

減給丈けで一人の犧牲者も出さぬ平運輸、こんな時の勞資協調は一しほ床しい

▽……△

案內のお方だから妾に成りますかの紙を平町の田町にある、塲所柄だけに見る人悉く微苦笑。

（同三、四日）

—（今月今日）—

△安倍貞任誅に服す（康平五）△米國フロリダ州暴風、風速一時間九十哩死者二千五百名（大正一五）△本妙律師寂す、戒行の嚴重なると資性の重厚なゝを以て大なる感化を與ふ（文正六）△タルボット殁す、米國の寫眞師でコロタイプの寫眞法を發明した人、其後また銅鐵の上に尙像を燒きつゝる事をも發明して寫眞術に一大革新の期を劃した（紀元一、八七七年）

講談

東京　桃川燕二演
村田月光畫

（五十三）

「待て〳〵拙者は物を尋ねに參つたものだ、升屋喜兵衛は當家だな」……「ヘエ〳〵升喜は手前共で早く松竹どん竹どん」……「あゝ夫れ程に云ふなら當分厄介を掛けやう」……「何共有難い仕合せ、ソレ松どん竹どん」安兵衛は茲で升屋喜兵衛方へ草鞋を脫ぎました……「ねゝ暫く御滯在でございますなら、裏二階に至つて閑靜な座敷がございます表二階の方は多く鄉宿になつて諸國から公事訴訟の方が集まり、自然ガヤ〳〵致しますから」——「當分とは申したが、一晩二晩で出立する事になるか、今一晩は泊まらぬが、マア兎も角も閑靜な座敷の方がよい、裏二階へ案內してくれ」……「畏まりました、サア此方へ」六三郎が案內して裏二階の小座敷へ通しました、中が持運んでくる……「えゝ伺ひますが當所へ立越しは御見物のためでございたう存じます」……「あゝ夫れは拙者の家中一般の定宿だ、越後屋へ參る積り」「左樣でもございませうが妹からも懇々の狀でございます、旦那樣から命を助けて戴いた同樣も、江戶表へ居に兩。水道工事地鎭祭に雨

愈々實戰に入かけた 所得税委員選擧

昨日男女六百八十人の名簿確定し 暗躍―潛行―興味を唆る

既報平税務署管内に於ける所得税調査委員及補欠員選擧資格者六百八十名内婦人三十七名は税法の定むる處により昨十六日を以て愈々名簿の確定を見るに至つた該名簿は確定と共に夫々關係町村に送らるゝ事になつてゐるが同署では恰も昨十五日以來本局長谷川總務部長以下四名が一般監査中であつた爲殆その間の手順が遅れてゐたが右監査も今十七日を以て終了するので二十日頃には各町村役場に送られ二十六日の縱覽閲始と共に選擧戰の本舞臺に入る事となるべく而して該選擧に就いては別に戸別訪問の禁止法も規定されてゐないが選擧前後に於ける取締警戒の程度は一にその筋の裁量と選擧關係者の所謂紳士協約に更に之れが果して如何なる程度に實行せられるかによつてその向背が決せられるゝ事になるので目下の處事前の豫斷をゆるさぬものがあり之の選擧に對する興味は一に繫つてその間に潛められるわけである因に該選擧の關係適條を抄錄すると大体次の如きものである

一、投票及開票に關する事物は市町村之れを擔任し選擧會に關する事物は税務署長之れを擔任す（法三二）

一、選擧は無記名投票を以て之を行ふ投票は調査委員及補缺員の各選擧に付一人一票に限られ選擧人は當日―中略―被選擧人各一名の氏名を各別の投票用紙に記載して投票すべし（三四）

一、町村長は投票を調査し直にその結果を税務署長に報告すべし（三五）

外税務署長の選擧管（三六）投票開票選擧立會人（三七）に關する規定等がある

飯野の溜池

愈々出來上る

湯本町入山採炭株式會社では第五坑礦區の採掘で飯野村大字上荒川地内まで延長出來ない珍木なのでさきに同村在來の梨子たる「二十世紀」と交配した處の[illegible]事に成功しこの程一個優に百匁に達する立派な梨子が穫れたので愈々之れに力を得今後ますます之の方法により一層多收穫を計劃中である

平商校が配屬將校申請

甲種に昇格で

石城郡平町立商業學校は本年度より五年制の甲種程度となり配屬將校を受くべき資格を得たがこれに對しては縣よりその筋に上申文部省より陸軍省に申請した

平上水道擴張工事 地鎮祭

明十八日執行

平上水道擴張工事地鎮祭は明十八日午前十時から八月初旬現金五十二圓三十五錢を及十六日には郵便貯金帳五十圓餘を何者かに實印共窃取され涙を一杯浮べ一月一日平町平第一小學校誘堂に於て總會を開かれる大學教授松永材氏でこの機會を利用して一、二の兩日各學校の學級經營及圖書展覽會を催す筈

朝鮮移住募集

不二農産業組合では自作農の創設を計るべく農村の移住者を募集したが本縣では十五戸の斡旋方を十五日縣に依頼して來た、申込受付は十二月末限り

本人は淫奔

闇の花を志願

平町三函運送店車力太石長一郎（三八）は十一日午後六時頃隣家に於て同町天王崎義十郎（三六）と淫奔の[illegible]ならずやの都會の有閑階級の遊惰心養成機關が公然と侵入される事を愛ふるが爲めである、吾人は藝者家私娼屈の絶滅される前に恐らく爾今二年を出でずして亡國病菌即ち麻雀が必ず術頭よりその姿を消し、絶滅される事を勇敢に確實に斷言する。（XY生）

地元町村を先にする 砂漠地拂下げ

境界踏査終了して

今月下旬から着手

石城地方にある内務省所管燒薬石井壽吾（五）に松葉杖で海岸砂漠地は地元町村其他の關係者に對し夫々拂下げを受け十六日石井を平署に告訴した

四倉洋食屋組合

倉町のカフエー五軒より目下平町の悪車夫に無殘蕾原町金澤さん（二九）假名は親五日附を以て許可せられた許へ引き渡さべく目下平が理事長吉田昌弘、理事武署の保護を受けてゐる

絶對馘首を避けて 給料低下に止む

百餘の從業員に對して

平運輸株式會社では現在百餘名の關係從業員を擁し上下協力一致して不況と闘つて來たが今回當面の難局に善處する方法として一名の馘首者を出さぬ事を條件に全員の給料二割減を斷行するの止むなきに至り本日その旨を發表したが一同之を諒し從前通り勤めてゐる

四倉繭市場

繭市場十六日の相場は最高二圓廿錢最低一圓七十六錢平均二圓掛目二〇總買數二一、二八二貫六五〇匁累計金額四二、三五一圓五八錢である

濱三郡聯合教育會總會

十一月平町で

濱三郡聯合教育會は來る十一月一日平町平第一小學校で家を飛び出し十四日平町の飲食店玉の家の酌婦と南町邊を徘徊中物思ひに沈んだ怪しいそぶりに目をつけた同町新川町鈴木太郎吉（四三）がニヤリと人知れぬ凄い笑みをもらし如何にも親切げに言ひ寄つて紺屋町荷[illegible]目下厳重取調べ中

誘惑して弄んだ上 人肉市場へ賣る

毒牙鋭い新川町の男と

松原町の家出娘

茨城縣松原町安良川仕立屋業勝五郎二女金澤ぎん子（二九）何れも假名が去る十三日家庭の面白くない爲に無斷で家を飛び出し十四日平町の飲食店玉の家の酌婦と南町邊を徘徊中物思ひに沈んだ怪しいそぶりに目をつけた同町新川町鈴木太郎吉（四三）がニヤリと人知れぬ凄い笑みをもらし如何にも親切げに言ひ寄つて紺屋町荷[illegible]目下厳重取調べ中

寫字生に雇ふと 保證金を捲上ぐ

石城郡地方に相當の被害

大阪から平署へ照會

湯本町八仙横井トキ（七）同町上川大平弘平兩名は去月中大阪市港區二丁目大日本文藝協會由下庄三郎（四一）の爲め寫字生に採用される約束で保證金四圓五十錢宛を詐取されたが尚郡下各方面に相當被害あるらしく調査方大阪所轄署より平署へ照會して來た

不動澤事件

検事求刑八月

内郷村不動澤五十嵐炭礦村松義雄（三三）にかゝる炭車突落し業務妨害事件の第二回公判は十六日午後二時から平支部中島裁判長武田検事係りで開廷され現場監督濱野某外一名の證人訊問をなさず検事の論告あり懲役八ケ月を求刑言ひ渡しは二十日である

石城の米作

二割増收か

石城郡の米作は好順氣に惠まれて發育益々よく殊に冠水は平驛赤井驛間に既報の如く臨時參詣列車を運轉する程の賑ひを見せるので今年も好天候が續けば例年以上の増收を豫想されてゐる

平町人事

△出生
平町南町廿六湯本町大字湯本傾城四〇炭礦工夫貴柳寶四女文子

△婚姻
平町立町三武藤喜悦（三六）平町立町三荒井ノブ（三三）平町新川町七山下節子湯本町大字湯本三函二〇一會社員比佐英次（三七）

△死亡
平町胡摩澤一一四青森縣中津輕郡豐田村外崎村元一一一煉瓦職阿部水明（四八）

磐中校長着任

新任

平町磐城中學校長橋本文壽氏は今十七日午後三時五十分磐越線平驛着列車で着任する

購買組合協議

産業組合福島支會主催にかゝる縣下購買組合協議會は二十六日から三十日まで五ケ所に分ち開き肥料配給改善、肥料取扱、雜貨取扱ひなどにつき協議するので縣から小林技師並に三浦理事が臨席する、石城、双葉各郡は來二十九日午前九時平町石城團体事務所で開催する筈

姉妹が傳染病

川前村大字字根及び矢内孝悌妹みよ（三）まさ（一〇）兩人は平町共濟病院に入院中十五日しやう紅熱と判明隔離病舍に收容された

投槍

投稿歓迎

亡國病者へ

麻雀囀りて國民宙に迷ふ秋、僕はその弊を解いて諸氏に愬へたいといふ、即ち麻雀黨は長時間樂しめるといふが時間の問題はゲームより人その人の精神によつて決定さるべきものであつてよもや碁、將棋は一番以上勝負すべからず、トランプ、花カルタは一回以上弄ぶからずちう法令でも發布されたわけでもあるまい、要するに長く樂しまうと思へば何だつて長く樂しゆるではないか、ゲームとしめ品位に於てノーブルであると言つてゐるが麻雀の何れの點に高貴な品格があるか、在來のインドア、スポーツの何れの點に品位の高下があるか、ゲームの品位と云ふものはその種の如何よりその行使する方法と、ゲームする人其人の品性によつて高貴ともなり下劣となるのである。

◇

薄きたない支那の貧民街の横路で阿片を呑みながら弄ぶあの亡國的遊惰な民族のゲームすら樣態を想像して見よ、醜惡なる不良モボモガの連中が麻雀ガールに性的誕を流し乍ら日本の街頭で弄んでゐるのが、それはど高貴にして優美に見ゆるのか、それは單に今日の如き亡國病第三期重病患者のみの眼に映ずる現象としか思はれない。

◇

吾人が麻雀をして敢て亡國病院原體なりとしてその撲滅を期する所以のものは徒らに國務をむさぼる不肖知らずの都會の有閑階級にのみ限定されたる娯樂なる事を勇敢に確實に斷言する。（XY生）

粒々辛苦の金を盜まる

被疑者平署へ

平町提の病深谷玄八方雇人深谷武雄（四四）は三年間汗と膏とでやつと働き貯めた現金及貯金通帳併せて百圓餘を虎の子の樣に大事に竹行李の中に藏つて置いた處八月初旬現金五十二圓三十五錢を及十六日には郵便貯金帳五十圓餘を何者かに實印共窃取され涙を一杯浮べ一月一日平町平第一小學校誘堂に於て總會を開かれる大學教授松永材氏でこの機會を利用して一、二の兩日各學校の學級經營及圖書展覽會を催す筈

濱三郡聯合教育會總會

十一月平町で

濱三郡聯合教育會は來る十一月一日平町平第一小學校で家を飛び出し十四日平町の飲食店玉の家の酌婦と南町邊を徘徊中物思ひに沈んだ怪しいそぶりに目をつけた同町新川町鈴木太郎吉（四三）がニヤリと人知れぬ凄い笑みをもらし如何にも親切げに言ひ寄つて紺屋町荷[illegible]目下厳重取調べ中

誘惑して弄んだ上 人肉市場へ賣る

毒牙鋭い新川町の男と

松原町の家出娘

茨城縣松原町安良川仕立屋業勝五郎二女金澤ぎん子（二九）何れも假名が去る十三日家庭の面白くない爲に無斷で家を飛び出し十四日平町の飲食店玉の家の酌婦と南町邊を徘徊中物思ひに沈んだ怪しいそぶりに目をつけた同町新川町鈴木太郎吉（四三）がニヤリと人知れぬ凄い笑みをもらし如何にも親切げに言ひ寄つて紺屋町荷[illegible]目下厳重取調べ中

寫字生に雇ふと 保證金を捲上ぐ

石城郡地方に相當の被害

大阪から平署へ照會

湯本町八仙横井トキ（七）同町上川大平弘平兩名は去月中大阪市港區二丁目大日本文藝協會由下庄三郎（四一）の爲め寫字生に採用される約束で保證金四圓五十錢宛を詐取されたが尚郡下各方面に相當被害あるらしく調査方大阪所轄署より平署へ照會して來た

不動澤事件

検事求刑八月

内郷村不動澤五十嵐炭礦村松義雄（三三）にかゝる炭車突落し業務妨害事件の第二回公判は十六日午後二時から平支部中島裁判長武田検事係りで開廷され現場監督濱野某外一名の證人訊問をなさず検事の論告あり懲役八ケ月を求刑言ひ渡しは二十日である

石城の米作

二割増收か

石城郡の米作は好順氣に惠まれて發育益々よく殊に冠水は平驛赤井驛間に既報の如く臨時參詣列車を運轉する程の賑ひを見せるので今年も好天候が續けば例年以上の増收を豫想されてゐる

發作的逆上の結果乎？

轢死女身許判る

昨報十六日早曉神谷村中神谷小學校前の線路で發見した郷人の轢死体は夏井村菅波東作大和田正一妻ナカ（三六）と判明家人に引き渡されたが原因は先日來神谷村の貸家山下武夫方へ歸つてゐるうち發作的逆上の結果こ踊りでさしもに廣い境内も藤豊、會計武田傳吉諸氏就任した

赤井獄師藥祭

愈々近づく

磐城地方隨一の名刹赤井嶽藥師の恒例大祭は舊七月二十九日八月一日（二十一、二）の兩日に亘り盛大に執行されるが例年に手を出して大失敗し易き名物のジャンガラ念佛や盆注意日▲四緑の人　午前は大丈夫なれど午後は萬事手合に存外事の運ばざる日焦慮して來た人は性來の淫奔で今回危く淪落の淵へ陥らんとしたのも手ぱ本人の志願が手傳つてゐるらしい形跡があるとして人で埋まり夜明けまで踊り狂ふ老若男女數萬を數へる程の賑ひを見せるので今年も好天候が續けば例年

◎明日の吉凶◎

七月九日　舊暦六月廿日　大暦八十日

▲一白の人　鉄も研げば針となる何事も辛抱が第一だ▲二黑の人　平和なる割に合はぬ▲三碧の人　突飛な事は平驛赤井驛間に既報の如く臨時參詣列車を運轉する日の二百十日二十日を無事に見送つたので早くも二割以上の増收を豫想されてゐる

平町人事

△出生
平町南町廿六湯本町大字湯本傾城四〇炭礦工夫貴柳寶四女文子

△婚姻
平町立町三武藤喜悦（三六）平町立町三荒井ノブ（三三）平町新川町七山下節子湯本町大字湯本三函二〇一會社員比佐英次（三七）

△死亡
平町胡摩澤一一四青森縣中津輕郡豐田村外崎村元一一一煉瓦職阿部水明（四八）

磐中校長着任

新任

平町磐城中學校長橋本文壽氏は今十七日午後三時五十分磐越線平驛着列車で着任する

購買組合協議

産業組合福島支會主催にかゝる縣下購買組合協議會は二十六日から三十日まで五ケ所に分ち開き肥料配給改善、肥料取扱、雜貨取扱ひなどにつき協議するので縣から小林技師並に三浦理事が臨席する、石城、双葉各郡は來二十九日午前九時平町石城團体事務所で開催する筈

姉妹が傳染病

川前村大字字根及び矢内孝悌妹みよ（三）まさ（一〇）兩人は平町共濟病院に入院中十五日しやう紅熱と判明隔離病舍に收容された

第九回郡下少年庭球大會

日時　十月五日（雨天ノ際ハ十二日）
場所　元平商業學校々庭
參加資格　小學兒童ニシテ尋・高・ニ拘ラズ一校二組トス（但シ高等科二年生徒ヲ限度トス）
試合方法　（イ）ゲームハ五回トシ決勝ハ七回（ロ）コート及ボールハ普通軟球規則ニヨリ組合セハリーグ戰トス
優勝期保持校　其ノ年ノ優勝校ニ次回マデ之ヲ保持セシメ參回連勝校ニ授與ス
澤渡尋常高等小學校

郡下少年庭球大會
主催　磐城新聞社
後援　平庭球倶樂部

生徒募集
大倉裁縫女學校に終て毎週日曜日教授致します。（會費三十錢）
其他、出張、自宅、教授、親切叮寧。
華道家元池坊生花
竹内蕉月
四倉町本町新道

秋とサロン
サロンの黑ビール
天は高く
氣は朗かに
美味にして
芳醇の香り高き
サロンの黑ビールを召せ
サロン
田町電三五二番

一圓十錢
マルソー、ブランク
マルソー、ルージ
優良にして安價賣行き飛ぶが如し
平二　西村屋藥舗

生花教授

新築落成
耳、鼻、咽喉科（專門）
氣管食道科
平町南町（舊診療所向電一七〇番）
大和田醫院
大和田郡司
自炊の便あり

眼專門
無料
信御常
壹中